

『10代青年における樹木画テスト調査』の参加について

◆研究の目的◆

精神科の診察は患者さんが語ってくださるお話を大切にしています。しかし、全ての患者さんが多くを語れるわけではありません。語ることが辛い患者さんもいらっしゃいます。私たち精神科医は、語ることが難しい患者さんに対して、言葉以外の表現方法を提供する場合があります。

それが、心理検査の「描画検査」です。「木」や「家」等を描いていただき、語られない一面や語ることが難しい一面を評価します。このように、描画検査は重要な検査の一つですが、10代の精神科患者さんの描画検査の研究は十分とは言えません。10代の精神科患者さんの描画検査の特徴を明らかにするためには、同じく10代で、これまでに精神科を受診する必要がなかった方の描画検査と比較する必要があります。

そこで、今回の研究では、これまでに精神科受診する必要のなかった方、すなわち、精神科受診歴のない方だけでなく、不登校歴のない方、故意に自分を傷つけたことのない方を対象に「樹木画テスト」を実施します。この「樹木画テスト」の結果を精神科患者さんの結果と比較し、精神科患者さんの「樹木画テスト」の特徴を明らかにします。このテストをきっかけに何か不安や質問などがございましたら、研究担当医師の小田先生または高輪台校保健管理医の村上先生にご連絡ください。

参加していただける方は、保護者の方の同意が必要となります。保護者の方にこのリーフレットをお渡し、右のQRコードより同意手続きをしていただくか別紙の同意書にて同意手続きをお願いいたします。今回実施した「樹木画テスト」の結果は、将来、10代の精神科患者さんとの比較以外の研究に使う場合がございますので、ご了承ください。

研究実施者・問い合わせ先

東海大学医学部附属病院（電話：代表 0463-93-1121 内線：2261）
研究担当者 精神科 助教 小田 暁（E-mail/oa9695@tokai.ac.jp）
研究責任者 精神科 教授 三上 克央
高輪台校保健管理医 村上 健

調査概要/参加条件について

【調査概要】

樹木画テストの調査

【参加していただける方】

- 東海大学附属高輪台高等学校・中部部に在籍する生徒
- 13歳～18歳
- 本研究への参加にあたり十分な説明を受け、本人及び保護者の自由意思により書面か Forms による同意を得られた者

【参加していただけない方】

- 精神科受診歴がある方
- 故意に自分を傷つける行為を過去に行ったことがある方
- 不登校になったことがある方
- 書面か Forms の同意書に保護者名が未記載、未入力の方
- 樹木画テストの検査結果を求める方
- 研究責任者、実施者、保健管理医が不適当と判断した方
- 予定対象者人数に達した場合

日程・テスト方法について

【研究日程】

実施場所/学校敷地内

実施日/参加同意書に入力いただいた生徒さんのメールアドレスに場所・日付・時間をご連絡いたします。

【テスト方法】

他の参加者と同席することはなく、研究担当医師の小田先生と対面にて検査用紙（A4 サイズ）にこちらで用意した鉛筆で樹木を描いていただきます。約10分程度で終了となります。

同意手続き QR コード

右のQRコードよりアクセスいただき、保護者の方とよく相談し参加してください。

書面の同意書については別紙用意しておりますので、お手元がない場合は研究担当者までご連絡ください。

